ザ・ヒロサワ・シティ会館60周年記念事業

日本フィルハーモニー交響楽団　茨城公演





ドヴォルジャーク：
チェロ協奏曲 ＊

大河ドラマ音楽特集

木村秀彬：豊臣兄弟！
ジョン・グラム：麒麟がくる
吉俣良：篤姫
湯浅譲二：徳川慶喜
坂本龍一：八重の桜
芥川也寸志：赤穂浪士
佐藤直紀：青天を衝け

※曲目及び曲順は変更になる可能性があります。

［指揮］ひろかみ じゅんいち 広上淳一

©Masaaki Tomitori

［チェロ］みずの　ゆうや 水野優也 ＊

©Yuji Ueno



©飯田耕治

2027年1月16日［土］15:00 開演 14:15 開場
ザ・ヒロサワ・シティ会館 大ホール

友の会会員ご優待

一般　S席7,500円　A席6,500円のところ
藝文友の会会員優待価格　S席7,000円（40名様限定）
A席6,000円（40名様限定）

郷愁のドヴォルジャーク
マエストロ厳選の大河音楽特集
巨匠と若き俊英が奏でる二つの世界



©Masaaki Tomitori

〔指揮〕 広上淳一　フレンド・オブ・JPO（芸術顧問）

尾高惇忠にピアノと作曲を師事、音楽、音楽をすることを学ぶ。
東京音楽大学指揮科卒業。26歳でキリル・コンドラシン国際青年指揮者コンクールに優勝。ノールショッピング響、コロンバス響など欧米のオーケストラで数々のポストを歴任。
コンセルトヘボウ管、イスラエル・フィル、ロンドン響、サンクトペテルブルク・フィルなどへも客演を重ねる。
日本では2022年まで14年にわたり京響常任指揮者を務め黄金時代を築いた。現在、オーケストラ・アンサンブル金沢アーティスティック・リーダー、マレーシア・フィルハーモニー管弦楽団音楽監督、日本フィルハーモニー交響楽団フレンド・オブ・JPO(芸術顧問)、札幌交響楽団友情指揮者、京都市交響楽団 広上淳一。
東京音大指揮科教授として教育活動にも情熱を注いでいる。



©Yuji Ueno

〔チェロ〕 水野優也

2025年第76回プラハの春国際音楽コンクール・チェロ部門でアジア人初の優勝を果たし、4つの特別賞を受賞。
第89回日本音楽コンクール第1位および聴衆賞ほか各賞、第13回東京音楽コンクール第1位・聴衆賞など、国内外の主要コンクールで高く評価されている。
プラハ響、東響、東京フィル、日本フィル、読響などと共演。
使用楽器は、1710年製 PIETRO GIACOMO ROGERI（公益財団法人サントリー芸術財団）、弓はF.TOURTE（住野泰士コレクション）を貸与されている。
yuyamizuno.com



©飯田耕治

〔管弦楽〕 日本フィルハーモニー交響楽団

1956年6月創立。楽団創設の中心となった渡邉暁雄が初代常任指揮者を務める。創立当初より幅広いレパートリーと斬新な演奏スタイルで、ドイツ・オーストリア系を中心としていた当時の楽壇に新風を吹き込み、大きなセンセーションを巻き起こした。
2023年9月よりカーチュン・ウォンが首席指揮者を務め、その独創性と真摯さに裏付けられた音楽作りが注目されている。近年の高い演奏力と積極的なプログラミングは「21世紀の日本のオーケストラが目指すべき方向を明確に示す」と評価され、ミュージック・ペンクラブ音楽賞を受賞した。桂冠名誉指揮者小林研一郎、桂冠指揮者兼芸術顧問アレクサンドル・ラザレフ、フレンド・オブ・JPO（芸術顧問）広上淳一という指揮者陣を中心に年間約140回のオーケストラ公演を行っている。
芸術性と社会性を両輪とし、「温かさ」「人に寄り添う」土壌を大切にしながら、あらゆる人々へ、世代へ、地域へ、音楽の持つ様々な力を社会に活かしていくことを目指している。
オフィシャル・ウェブサイト　https://japanphil.or.jp
X（旧Twitter）　@Japanphil　Instagram　@japanphil.official





主催：ザ・ヒロサワ・シティ会館

※未就学児のご入場はご遠慮ください。※車椅子のお客様、介助犬同伴のお客様は予約時にお知らせください。※チケットの譲渡、および転売は禁止とさせていただきます。※公演中止の場合を除き、購入後のチケット払い戻し、交換などはお受けできません。